

古楽実験工房
プロデュース

新時代の古楽器奏者たちが繰り広げる
古いけれども新しい“HIP”な世界

はじめての古楽器!

© Shiho Kozai

柴田俊幸
フラウト・トラヴェルソ

カニササレ
アヤコ
箏

野崎真弥
ハーディ・ガーディ
フラウト・トラヴェルソ

山下実季奈
チェンバロ / 歌

Program

ジャック＝マルタン・オテール：トリオ・ソナタ短調 op.3-3
フィリペール・ドラヴィーニュ：「花々」op.4から抜粋
J.S. バッハ：ゴルトベルク変奏曲 BWV988から抜粋
モーツァルト：歌劇『魔笛』K.620から抜粋
エレクトリカルパレード
宮城道雄：春の海 ほか

2022年9月25日[日] 14:00開演 (13:30開場) 三鷹市芸術文化センター風のホール 三鷹市上連雀 6-12-14

チケット好評発売中

4歳以上入場可

会員1,350円 / 一般1,500円 / 4歳から高校生まで 500円

*[4歳から高校生まで]のチケットをご利用の中学生の方は、入場の際に身分証明書をご提示ください。

*風のホールは2階席へのエレベーターがございませんので、階段でのご案内となります。*3歳以下のお子様は入場できません。

プレイガイド

三鷹市芸術文化センター

●電話予約 チケットカウンター 0422-47-5122 *10:00-19:00 / 月曜日休館・月曜が休日の場合は開館し、休日を除く翌日・翌々日は休館

●インターネット予約 <https://mitaka-art.jp/ticket/> *事前登録(無料)が必要となります。*携帯電話からの場合、座席は自動採番です。

イープラス <https://eplus.jp>

主催・お問い合わせ 公益財団法人三鷹市スポーツと文化財団 0422-47-5122

お話し
70分(休憩なし)の
コンサート



公益財団法人 三鷹市スポーツと文化財団
Mitaka City Sports and Culture Foundation

はじめての
古楽器!古楽器といっしょに時間旅行
謎のヒストリカル・ファゴット奏者も登場!?

作品が書かれた当時の楽器（古楽器、ピリオド楽器とも呼ばれ、復元楽器も含まれる）で表現される「古楽」は、クラシック音楽の中でも人気のあるジャンルの一つです。

古楽は、過去の作品を演奏する際に、歴史的にふさわしい楽器や演奏様式で表現する、という考えから生まれました。この考えは英語圏では通称HIP (Historically Informed Performance practice 歴史的情報に基づく演奏法)と呼ばれています。古楽器奏者は、細かい指示書きのない古い時代の楽譜をそのまま演奏するだけではなく、楽譜や関連資料から目の前の音楽を読みおこし、イメージを膨らませてフレッシュなものにしていきます。聞こえてくるその音楽は即興的でスリリング。そのため、「ジャムセッションにも通じる面白さがある」とも言われます。

日本でもさまざまな古楽の演奏会が行われており、新世代の奏者たちの動向も注目されています。そこで今回、古楽や古楽器は初めてという方にも気軽に参加していただけるようなコンサートを、

4人の若手演奏家の方々を迎えてお贈りします。

フラウト・トラヴェルソ奏者の柴田俊幸は、古楽演奏の盛んなベルギー在住。柴田は、出身地の高松市で古楽祭を立ち上げて毎年開催を続ける一方、コロナ禍を逆手に取った「デリバリー古楽」など数々のユニークな取り組みが注目されています。フラウト・トラヴェルソを演奏する一方、不思議な音色を出すハーディ・ガーディの奏者でもある野崎真弥、浜松市楽器博物館でのチェンバロとの出会いがきっかけで古楽に興味を持ち、チェンバロ奏者となった山下実季奈は、今回、歌も披露します。さらに、日本に古来より伝わる雅楽で使われる管楽器の一つ、笙も登場。演奏するのは、笙を用いたネタで芸人としても活動しているカニササレアヤコです。彼女は柴田とSNS上で意気投合、YouTubeで配信されたりリモートセッションでは、ジャンルの垣根を越えて話題となりました。

思いがけない新しい発見が満載になること間違いなし! どうぞご期待ください。



柴田俊幸

フラウト・トラヴェルソ

Toshiyuki Shibata, flauto traverso

うどん県高松市出身、ベルギー在住のフルート、フラウト・トラヴェルソ奏者。ブリュッセル・フィルハーモニック、ベルギー室内管弦楽団などで研鑽を積んだ後、古楽の世界に転身、ラ・プティット・バンド、イル・フンダメント、ヴォクス・ルミニス、B'Rockオーケストラなどに参加。コロナ禍に「デリバリー古楽」をプロデュース、「まるで虚無僧」と注目を浴びる。たかまつ国際古楽祭芸術監督。趣味はうどん作り。実はそば派。



野崎真弥

ハーディ・ガーディ / フラウト・トラヴェルソ

Maya Nozaki, flauto traverso and hurdy gurdy

宮城県仙台市生まれ。ブリュッセルで古楽を学ぶ。オーケストラや室内楽のフルート奏者としてヨーロッパ各地で演奏する。2016年に拠点を日本に移し、現在は500年前から現代まで幅広い時代のフルートを演奏している。また、スペインで出会ったハーディ・ガーディの不思議な音色に魅せられ、ハーディ・ガーディ奏者としても活動中。断然猫派。好きな食べ物は蟹刺し。



山下実季奈

チェンバロ / 歌

Mikina Yamashita, cembalo and vocal

東京藝術大学卒業、同大学院修士課程を修了。令和4年度より研究助手として勤務している。中学1年の頃、浜松市楽器博物館を訪れてチェンバロに出会ったことがきっかけで、古い音楽に興味を持ち始める。アムステルダム留学を経て、現在都内を中心に活動している。趣味は、一人で弾丸旅行をすること。



カニササレアヤコ

笙

Kanisare Ayako, shō

お笑い芸人・ロボットエンジニア。日本の伝統音楽「雅楽」を演奏し、雅楽器の笙を使ったネタで芸人として活動している。1994年生まれ。早稲田大学文化構想学部卒業。サンミュージック所属。ひとり芸日本一を決める「R-1ぐらんぷり」2018年大会で決勝に進出。その他、「ザ・細かすぎて伝わらないモノマネ」「笑点特大号」などの番組に出演。

新型コロナウイルスの影響に伴い、公演を中止・延期する場合がございます。最新の状況は当財団のホームページ、ツイッターでご確認ください。



@MusicMitaka (公財)三鷹市スポーツと文化財団・音楽部門の公式Twitterです。ぜひこの機会に「フォロー」をお願いします!

ご予約後、チケット代金の郵便振込ができます。

口座番号:〈ゆうちょ銀行〉00190-5-569156
加入者名: 三鷹市芸術文化センター

*「払込取扱票」の通信欄に〈予約番号〉をご記入ください。

*普通郵便の場合84円、簡易書留ご希望の場合404円を加算してお振込みください。
*振込手数料はお客様のご負担になります。
*お振込み後、10日程度でチケットをお届けします。

PARTNER

本公演のチケットまたはチケット半券で三鷹駅周辺の「チケットパートナーショップ」の特典が受けられます!
<http://mitaka-sportsandculture.or.jp>
*サービス有効期間は公演日から7日間

財団友の会「マークル」会員募集中!!

一般発売日より前に
会員先行予約があります。MARCL

*年会費2,000円
*チケットの優先予約・割引(1公演2枚まで)、ポイントの還元(ご利用額の5%)情報誌の送付、チケットの無料送付(口座会員のみのみ)。



三鷹市芸術文化センター

181-0012 三鷹市上連雀6-12-14
Tel: 0422-47-5122
JR三鷹駅南口2番バス乗り場から「八幡前・芸術文化センター」下車すぐ。
または5・6・7番乗り場から「八幡前」下車1分。
または徒歩約15分。

*公演の内容等は、やむを得ず変更となる場合がございます。*公演中止の場合を除き、一度購入されたチケットの払戻し、交換はできませんので、何卒ご了承ください。

*3歳以下のお子様の入場はできません。また、危険防止のためお子様は、2階正面席最前列はご遠慮ください。*2階席へのエレベーターはございません。階段をご利用ください。*お車でのお来館はご遠慮願います。